



訂正版

北海道バレー ボール 協会
競技委員会・平成26年-12-B
平成26年10月3日刊行

春の高校バレー



第67回
全日本バレー ボール
高等学校選手権大会

1 大会日程 平成26年11月18日(火)～21日(金)

1) 代表者会議	11月18日(火)	9:30	北海道立総合体育センター(講堂・視聴覚室)
2) 開会式	11月18日(火)	10:30	北海道立総合体育センター(メインアリーナ)
3) 競技開始	11月18日(火) 11月19日(水) 11月20日(木) 11月21日(金)	12:30 9:30 9:30 9:30	A～Fコートにて1回戦 A～Fコートにて1回戦～2回戦 A～Fコートにて3回戦～準々決勝 男女準決勝・決勝(特設コート)

4) 閉会式 11月21日(金) 決勝戦終了後 北海道立総合体育センター(メインアリーナ)

2 会場 北海道立総合体育センター ☎062-0905 札幌市豊平区豊平5条11丁目1-1 Tel 011-820-1703

3 参加資格

- 選手は学校教育法第1条に規定する高等学校(中等教育学校後期課程を含む)に在籍する生徒であること。
- 選手は北海道高等学校体育連盟に加入している生徒で、当該競技要項により全道大会への参加資格を得た者に限る。
- 平成26年度公益財団法人日本バレー ボール 協会登録規定により、8月31日(日)までに高等学校男子・女子として有効に登録され、所属協会から推薦されたチームであること。
- 年齢は平成7(1995)年4月2日以降に生まれた者とする。
ただし、出場は同一競技3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。
- チーム編成においては、全日制・定時制・通信制課程の生徒による混成は認めない。
- 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。
- 転校後6ヵ月未満の者は参加を認めない。(外国人留学生もこれに準ずる。)
ただし、一家転住等やむを得ない場合は、所属高等学校体育連盟支部長の許可があればこの限りではない。
- 出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校の校長および所属高等学校体育連盟支部長の承認を必要とする。
- 学校教育法第1条に規定する高等学校以外(専修学校・各種学校)・高等専門学校の参加については、北海道高等学校総合体育大会参加基準に準ずる。
- 北海道高等学校体育連盟が認める同一協会内の合同チームも認める。ただし全国大会への出場資格はない。
- 前年度優勝チーム
- 北海道協会推薦チーム(北海道高等学校総合体育大会の結果による)
- 開催地協会より男女各1チーム

4 参加制限

各協会代表チーム数は下表で、8月31日現在の登録数を基準とする。(高等専門学校も含む)

1～4=1, 5～12=2, 13～20=3, 21～28=4, 29～36=5, 37～44=6, 45～52=7, 53以上=8チーム。

下表の他に北海道協会推薦チームと前年度優勝チームが参加できる。

No.	地区	男	女	No.	地区	男	女	No.	地区	男	女	No.	地区	男	女
1	函館	2	4	7	札幌	6	7	12	滝川	1	1	20	紋別	1	2
		11	21		37	51			2	3		3		5	
2	後志	1	2	8	江別	1	2	13	深川	1	1	21	北見	1	2
		3	5		4	5			1	2		4		8	
3	小樽	1	2	9	千歳	2	2	14	留萌	0	1	22	網走	1	1
		3	5		6	6			0	2		3		3	
4	室蘭	2	2	10	岩見沢	1	2	15	富良野	1	1	23	帯広	2	3
		6	9		3	6			3	2		5		14	
5	苫小牧	1	2	11	美唄	0	1	16	東空知	0	1	24	釧路	2	2
		4	8		0	3			0	1		5		9	
6	日高	1	2					17	旭川	2	3	25	根室	1	2
		3	5						11	15			3	5	
								18	名寄	0	2			32	52
									0	5					
								19	稚内	1	2		合計	123	205
									3	7					

出場チーム

	男子	女子
前年度優勝	1	1
開催地	1	1
推薦チーム	4	4
合計	37	57

◎北海道バレー ボール 協会推薦チーム

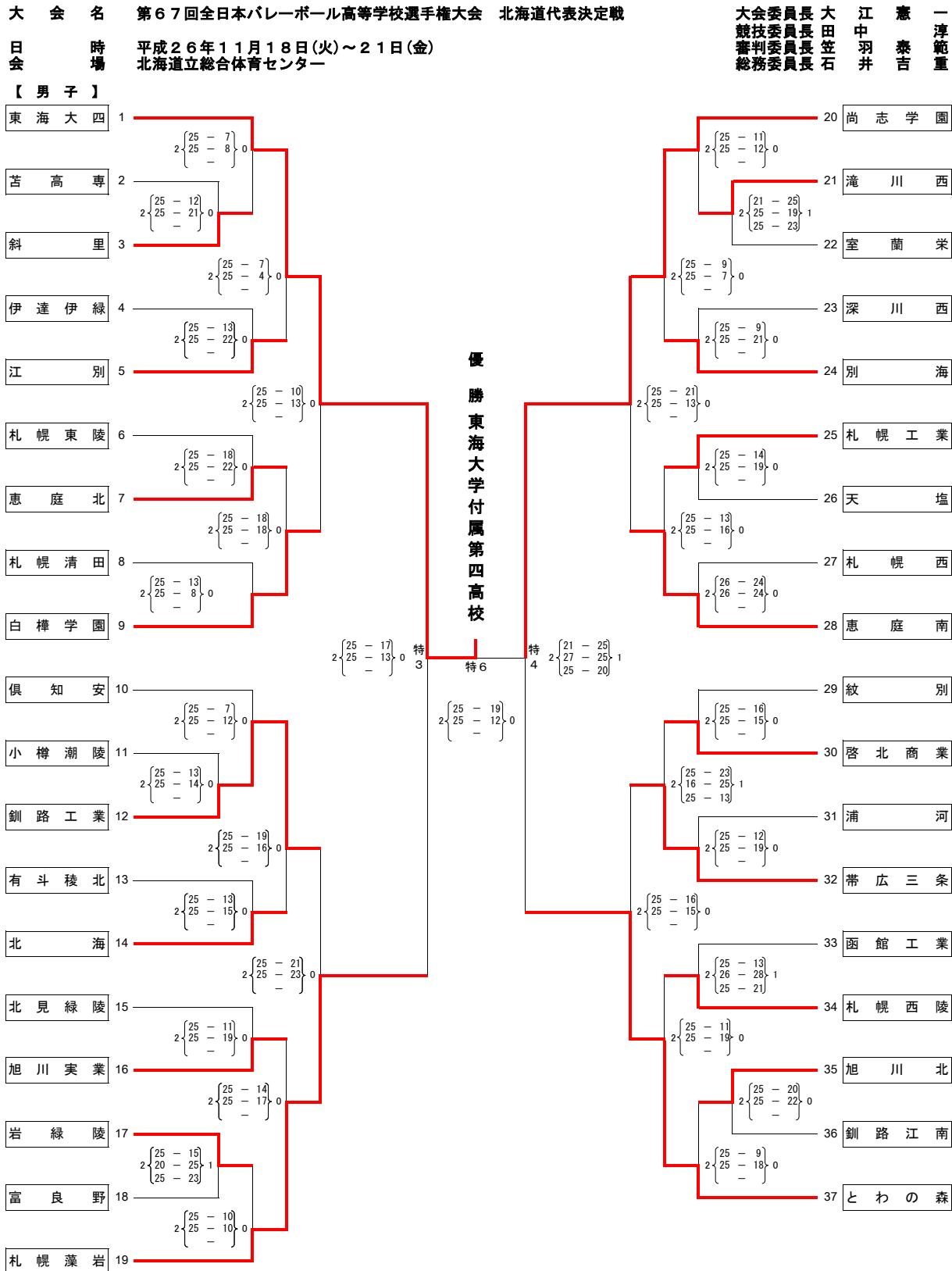
- 前年度優勝チーム
男子: 東海大学付属第四高等学校
女子: 旭川実業高等学校
- 北海道高等学校総合体育大会
男子: 東海大学付属第四高等学校
とわの森三愛高等学校
北海道尚志学園高等学校
札幌藻岩高等学校
女子: 札幌山の手高等学校
旭川実業高等学校
帯広南商業高等学校
江陵高等学校

※14名の選手の内、外国人留学生は2名までのエントリーができるが、コートへはその内の1名に限る。

5 競技規則

平成26年度公益財団法人日本バレー ボール 協会6人制競技規則による。

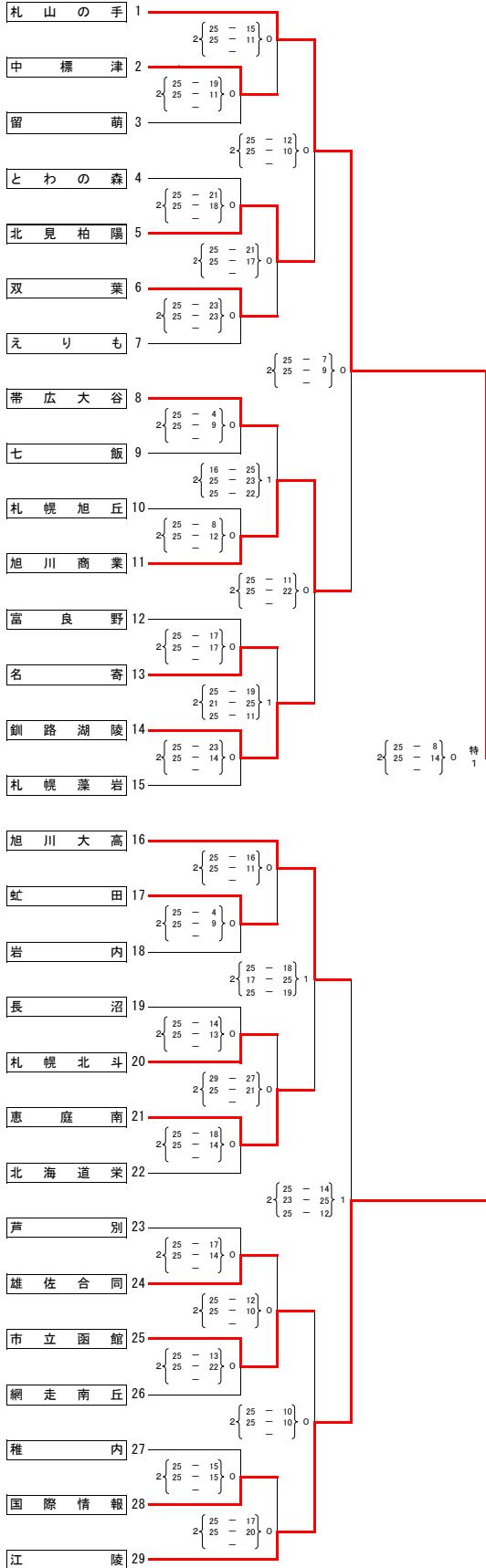
- 6 競技方法 トーナメント形式3セットマッチとし、3位決定戦は行わない。なお、全試合3セットマッチとする。
(ただし、統廃合の対象となる学校以外の合同チームが決勝へ進んだ場合は3位決定戦を行う)
- 7 大会使用球 大会使用球は、公益財団法人 日本バレーボール協会検定人工皮革カラーボールとする。
(男子：ミカサMVA300、女子：モルテンV5M5000)
- 8 チーム構成 1) チームは、監督・コーチ・マネージャー各1名、選手は18名まで申し込むことができる。
そして、各試合毎に最大14名を選抜し、構成メンバー表に記載し提出すること。
ただし、監督・コーチは校長の認める当該校の職員又は外部指導者とし、外部指導者の場合は障害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。マネージャーは当該高校の教職員または生徒であること。
外部指導者(生徒は除く)は、当該高等学校長の承認及び高体連バレー専門部の承認を得た者であること。
- 2) 監督、コーチ、マネージャーのいずれかに、専任教諭が含まれていない場合は、引率責任者として専任教諭をおかなければならぬ。(引率教員とは、教諭、助教諭、常勤講師である)
- 3) 監督・コーチ・マネージャーの内1名以上は北海道協会公認コーチ以上の資格を有する者とする。
- 4) 選手の変更は、競技者番号(1連の1~18番が望ましい)の訂正を含め一切認めないので申込書記入の際十分注意すること。
- 5) 試合前の非公式及び公式練習には選抜された14名以外の選手も、ボールキーパーとして練習に参加できる。
(ユニフォーム以外のものを着用のこと)
試合中のクイックモッパーも2名まで認める。
- 6) ベンチスタッフの監督・コーチは統一された服装で着席すること。
マネージャーはチームで統一された服装で着席すること。
- 7) 競技選手の服装は、競技規則どおりとしソックスまで統一されなければならない。
なお、ソックスは、くるぶしが完全に隠れるものを着用しなければならない。
- 9 出場手続 1) 北海道バレー専門部 TEL 011-820-1750 FAX 011-820-1751
〒062-0905 札幌市豊平区豊平5条11丁目1-1 北海道立総合体育センター内 北海道バレー専門部宛
① 大会申込書及びメンバー表1部(含地区協会長の推薦書)
② 参加料15,000円
③ 不参加の協会は道協会所定の不参加届を提出のこと。
※『委任状』については、HVAホームページよりダウンロードして、
申し込み期限までに北海道協会へ電子送信(メールの添付ファイルとして)、または郵送すること。
- 2) 札幌バレー専門部 TEL・Fax 011-856-8645
〒062-0034 札幌市豊平区西岡4条7丁目1番43-306号 山上 章治 気付
① 大会申込書及びメンバー表1部(含地区協会長の推薦書)
② MRSから出力した『チーム加入選手一覧』1部
③ 不参加の協会は、道協会所定の不参加届を提出のこと。
※プログラム掲載用『写真』・『選手名簿』については、HVAホームページよりダウンロードして、
株式会社正文舎へ電子送信(メールの添付ファイルとして)すること。
- 10 申込期限 平成26年11月5日(水) 速達書留便にて、必着のこと
- 11 抽選会 平成26年11月8日(土) 14:00より行う。
出席できない場合は、申込の際「委任状」を提出すること。その場合チームに代わり北海道協会と札幌協会が抽選を行う。
抽選結果は競技・審判上の確認とともに札幌協会よりチームへ郵送する。
抽選会場は、中島体育センターで行う。当日の駐車場はありません。地下鉄南北線幌平橋下車徒歩5分
住所：札幌市中央区中島公園1番5号 TEL(011)530-5906 FAX.(011)530-5907
- 12 開・閉会式 開会式 平成26年11月18日(火) 代表者会議終了後行う。
閉会式 平成26年11月21日(金) 決勝戦終了後行う。入賞チームは出席すること。
- 13 主要役員 大会長 近藤 龍夫
大会委員長 大江 壽一
競技委員長 田中 淳
審判委員長 笠羽 泰範
総務委員長 石井 吉重
- 14 全国大会 平成27年1月5日(月)~7日(水)、1月10日(土)、11日(日) 東京体育館
代表者会議 平成27年1月4日(日)13:30~(日本青年会館 国際ホール)
締切期日 平成26年11月28日(金)必着のこと
抽選会 平成26年11月30日(日)予定 全国高等学校体育連盟9ブロックのブロック長による責任抽選方式にて行う。
全国大会北海道代表数：男女各2チーム
- 15 その他 1) 北海道協会推薦チームも所属地区協会を通して申し込むこと。
2) 申込書は『速達書留』便にて、申込期限厳守で送付のこと。
3) 2チーム以上出場の協会事務局は、参加チームの順位を申込期限までに北海道協会事務局に連絡すること。
4) 代表者会議・開会式には必ず参加のこと。(開会式はチームで統一された服装を着用すること)
5) プログラム掲載用紙のチーム名は、各チームで4文字以内に省略して記入のこと。
6) 主管協会の負担軽減を考慮し、第一試合から参加チームに線審4名・点示2名・補助記録2名の計8名を依頼いたしますので、主旨ご理解の上ご協力願います。
7) 大会申込書に記載された代表者の個人情報は、大会関係資料送付の際に利用し、ベンチスタッフ及び各選手の氏名・競技者番号・学年・身長・出身校等を大会プログラムに掲載いたしますのでご了承ください。
8) 監督・コーチ・マネージャーは規定のマークを左胸部につけること。
9) ユニフォームは色の異なった物を2着用意し、リバロプレーヤーは色の異なるユニフォームを着用しなければならない。
10) 大会参加者は事前に健康診断を受けること。選手健康管理についてはチーム及び個人の責任としてこれを受け止め充分に留意すること。尚、競技中の負傷については応急処置は行うが以後の責任は負わない。
11) 前年度優勝チームはカップを持参のこと。
男子：東海大学付属第四高等学校 女子：旭川実業高等学校



大会名 第67回全日本バレーボール高等学校選手権大会 北海道代表決定戦

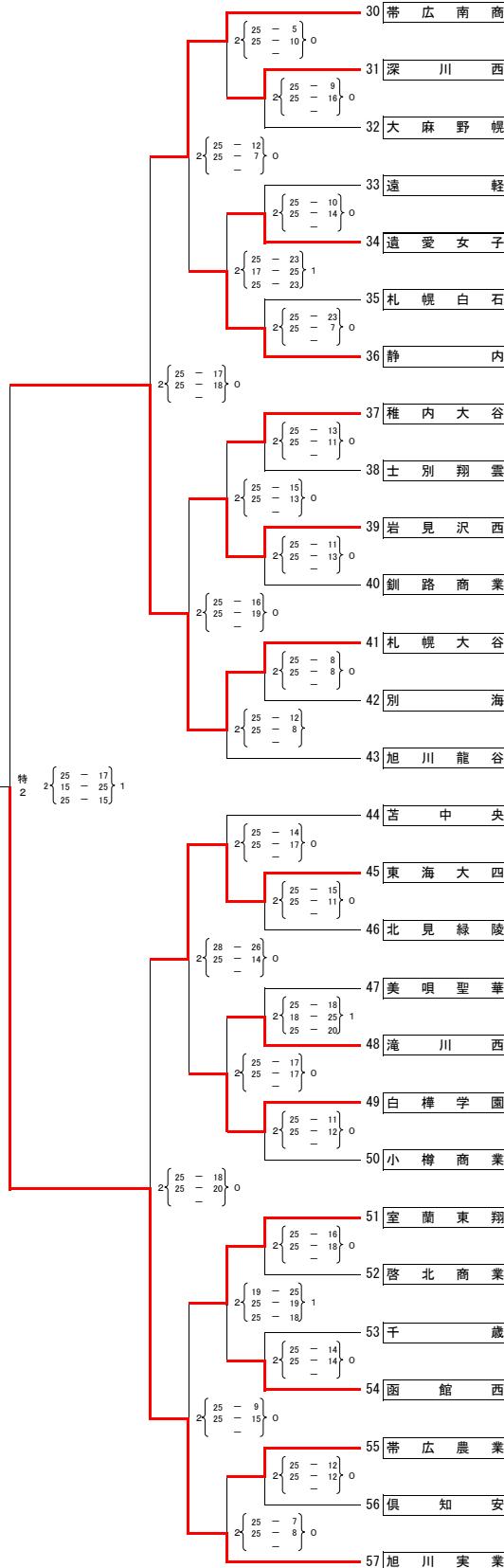
日 時 平成26年11月18日(火)~21日(金)
会 場 北海道立総合体育センター

【女子】



大会委員長 大江憲一
競技委員長 田中淳
審判委員長 笠羽泰範
総務委員長 石井吉量

優勝札幌山の手高校



第67回全日本バレーボール高等学校選手権大会

北海道代表決定戦

平成26年11月18日(火)~21日(金) 北海きたえーる

入場行進 前年度優勝 東海大四 旭川実業



出場：男子37チーム 女子57チーム

参加選手：約1200名

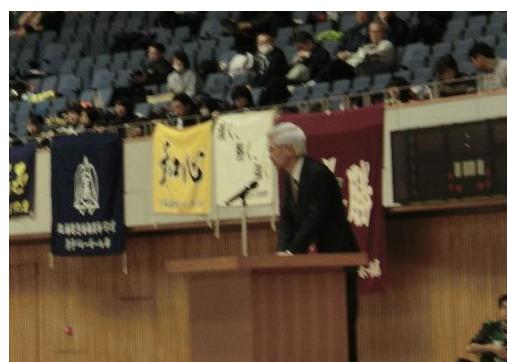
優勝杯返還 男子：東海大四



大会長挨拶 近藤 龍夫 様



審判団の皆さん



整列している選手の皆さん



選手宣誓 男子 江別高校主将 浜野君
女子 とわの森主将 溝井さん



試合の様子



第 67 回全日本バレーボール高等学校選手権大会 北海道代表決定戦

平成 26 年 11 月 18 日（火）～21 日（金）北海きたえーる

江陵高校の選手



江陵高校の応援団



旭川実業高校の選手



旭川実業高校の応援団



札幌大谷高校の選手



札幌大谷高校の応援団



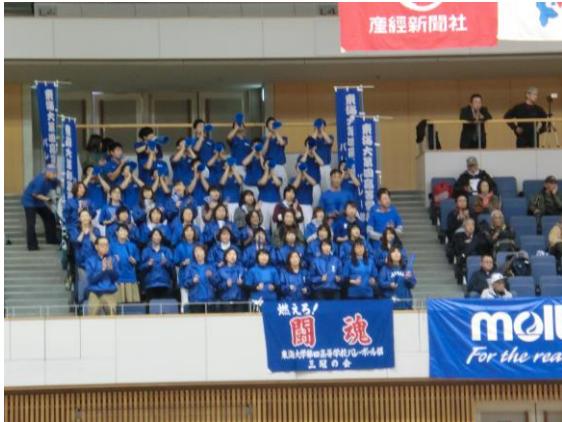
札幌山の手高校の選手



札幌山の手高校の応援団



東海大四高校の応援団



東海大四高校の選手



札幌藻岩高校の応援団



札幌藻岩高校の選手



尚志学園高校の応援団



尚志学園高校の選手



とわの森三愛高校の応援団



とわの森三愛高校の選手



試合の様子



最後の春高となった札幌藻岩高校鈴木先生

全国大会初出場を決めた尚志学園工藤先生



第3位 江陵高校



第3位 札幌藻岩高校



第3位 札幌大谷高校



第3位 とわの森三愛高校



感動の場面

工藤先生をたたえる山田先生



胴上げをされる渡邊先生



全国大会初出場を決めた瞬間の尚志学園と応援団の皆さん



閉会式

男子優勝 東海大四高校



女子優勝 札幌山の手高校



男子準優勝 尚志学園高校



女子準優勝 旭川実業高校



大会役員の皆様、審判団の皆様、そして応援してくださった皆様ありがとうございました。